

八王子市議会議員

くさかべ 広志 通信

日下部

KUSAKABE
HIROSHI
REPORT
No.06



LINE@



E-mail

kusakabe@zk9.so-net.ne.jp

ホームページ



Facebook



Twitter



御挨拶

新年の出発にあたり、ご挨拶申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界で猛威を振るい大変な状況の中にもかかわらず、真心のご支援を頂いたこと、心より御礼申し上げます。市民の皆様が地域で安心して暮らせるよう、本年も全力で働いてまいります。

結びに、今年一年の皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げて、ご挨拶と致します。

八王子市議会議員 くさかべ広志



市議会レポート！

ICT導入検討委員に参加

新型コロナウイルス感染拡大による生活様式の変更、働き方改革、デジタル化など、議会のあり方を大きく変えるときが来ています。八王子市議会では「ICT導入検証会議」を新たに設置。私も検証会議の一員として時代に即した議会運営を助めるべく、議会改革に取り組んでいます。令和2年9月からは、議会にタブレットを導入し議会のデジタル化の基盤を構築。令和3年4月からの議会のペーパーレス化に向け取り組んでいます。



令和2年一般質問概要

質疑の様子(動画)



がん教育の重要性

国立がん研究センターが公表している最新の「がん統計」によると、日本人が一生のうちに「がん」と診断される確率は男女共に2人に1人という「がん大国」です。しかし、正しい知識を知ることによって怖い病気ではなくなってきています。2021年度より中学校の保険体育に「がん教育」が明記され、学校現場で「がん教育」がはじまっています。その重要性と、今後の「がん教育」のあり方について質問を行いました。



新型コロナワクチン接種について

質疑の様子(動画)



接種1回目、2回目が実施された際、多くの市民の方より「予約が非常に取りづらい。改善してほしい」との声を頂き、令和2年6月の第2回定例会一般質問でも議題として取り上げ改善を要望してまいりました。その結果、3回目の接種予約に関して、65歳以上の方は「市から事前に日時を確定して通知する」ことになりました。



市議会公明党ニュース

給食センター元横山が稼働 中学校5校に2,500食を配食

給食センター元横山が完成し、昨年9月1日、5つの中学校向けに合計約2,500食の給食提供が始まりました。既に事業開始している「南大沢」「元八王子」に続き3施設目となり、今後は「檜原」「寺田」の建設を進めていきます。「温かい中学校給食」は、市議会公明党が半世紀以上にわたって推進してきた政策課題です。残り2施設の早期開設に全力で取り組みます。



八王子インターチェンジ近くにイオンモール ——2025年春開業へ

オンライン(ネット)でも、来店しても食品が買える「次世代型複合商業施設」が道の駅「八王子滝山」の南側に建設されます。昨年12月、イオングループが発表しました。

敷地面積は約10万2千㎡で着工は2023年春。施設にはシネマコンプレックスや障がい者スポーツ対応施設などが設け

られる予定です。

開業は第1期が2025年春、第2期となる「次世代型複合商業施設」は2026年の開業を予定しています。

2011年、八王子市がこの地区のまちづくり方針を策定してから10年余。その実現に向けて大きな一歩が踏み出されました。



都立産業交流センター 10月14日にオープン！

旭町・明神町地区に都立多摩産業交流センター「愛称：東京たま未来メッセ」が10月14日、オープンします。東村邦浩都議が粘り強く働きかけて実現しました。

東京たま未来メッセは、多摩地域を中心として、広域的に産業交流を図ることを目的とし、世界有数のイノベーション(技術革新)先進エリアとなる“拠点”として構想されました。

主要施設は面積約2,400㎡、高さ10mという三多摩最大の展示場・会議室となります。開館第1号の催しとして、八王子市の持ち込みで第19回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムが決定しています。



新型コロナワクチン3回目接種 予約方法を改善してスタート

オミクロン株の感染力が脅威になる中、八王子市は昨年12月、新型コロナワクチンの3回目接種を開始しました。市議会公明党が予約方法の改善を強く求めてきた結果、今回から65歳以上の市民には予め接種日時・会場を指定し、接種券を送付することになりました(予約日程の変更は可能)。集団接種が困難な市民への訪問接種も引き続き実施されます。

3回目接種に関しては、公明党の国会での提案が実を結び、1・2回目と同じく無料での接種が実現しました。未接種の方も3回無料で接種を受けることができますので、八王子市にはその周知強化を強く促しています。



南口集いの拠点事業、始動 医療刑務所跡地を正式取得

昨年の第4回市議会定例会において、医療刑務所跡地を国から購入する補正予算が成立しました。みんなの公園、憩いライブラリ(図書館)、交流スペース、歴史・郷土ミュージアムが一体となった「集いの拠点」が整備され、令和8年(2026年)オープンします。

民間事業(PFI)として計画し、設計・建設・運営などの一切を担う事業者は令和5年(2023年)3月に決まる予定。八王子駅南口に公明党が要望してきた新たな賑わいが創出されます。